
熊本県人吉盆地の水田土壌の性質

菅野一郎・徳留昭一

(九州農業試験場)

人吉盆地の水稲は秋落現象をしめし、その反収も高くない。この原因の一つとして水田土壌の性質が関係していることは疑のないところである。筆者らは人吉盆地内の代表的な水田土壌の粒度、化学的性質、粘土鉱物をしらべた結果つぎの結論に達した。

1. 一般に粘土の量がすくなく、有機物も少い、これらは養分の供給力の弱いことをしめしている。

2. とくにカチオン置換容量の低いことと置換性阴基が少いことは大きい障害になつている。粘土鉱物は火山灰に由来する水田ではアロフェンを主とし、木江の比較的良好なものでは加水ハロイサイト・イライトをふくむ。また中生層頁岩に由来するものではイライトを主にしており、このようであつた。